

いっちゃん子ども自然塾 3月度活動報告

主担当;農作業体験活動

責任者;藪本 副責任者;藤谷 安全監視員;塩谷 (記)塩谷

1. 開催日時 2022年3月13日(日) 10時~14時30分 晴 風あり
2. 参加人数 参加者 17名
3. 行事内容 1 ジャガイモの植え付け、たき火でパン焼き
2 春の森の散策と観察 3 クラフト(森の時計)
4. スタッフ
NPO法人いっちゃんクラブ員 16名
5. 準備
移植コテ、種イモ、パン生地(事前)、ネザサ、クラフト材料・道具、コンパネテーブル5、ブルーシート、救急セット、マスク着用・手指消毒・テーブル消毒・体調確認等の感染症対策を実施。
6. スケジュール
10:00-10:15 挨拶、前月の復習、今日のスケジュール説明。
10:15-10:55 畑ツアー、ジャガイモの植え付け
10:55-11:35 春の森の散策(春を見つけよう)
11:45-12:20 パン焼き
12:20-13:25 昼食、自由時間 (御陵西側の風の当たらない場所へコンパネを移設)
13:25-13:50 クラフト(森の時計)製作
13:50-14:30 修了式
7. 実施内容と所見
 - ・畑ツアーでは、シイタケ管理区まで足を延ばし、原木シイタケを身近で見学でき、よかった。
 - ・ジャガイモの植え付けは、深く穴を掘るのに手首の力が要るので少し難儀したようだ。
 - ・春の花や生きものを見つけて、ルーペで花びらの様子や花粉の状態を細かく観察した。
 - ・切り揃えたネザサに付けてある名札に、名前を記入。アルミホイルを巻き付ける。パン生地を延してラセン状に巻き付ける。表面に水をスプレーする。各自2本ずつ用意し、炉に差し掛けて焼いた。手に持って焼く子ども、炉に差し掛けておいて遊ぶ子どもと様々だが、こんがり焼けて試食・土産に。
 - ・風が強かったので、農小屋横に移動し、クラフト・森の時計を製作。長短針を突き刺すのが難しそう。
 - ・同じ場所で、修了式。一人ずつ、思い出に残ったこと・良かったこと・できるようになったことなどを話した。スタッフからも一人ずつ贈る言葉をのべ、修了証と記念品を手渡した。
 - ・コロナ禍で、前年に続き田植えができなかったが、年間11回(一部短縮)実施し、ともに学び楽しんだ。

8. 活動風景

ジャガイモの植え付け



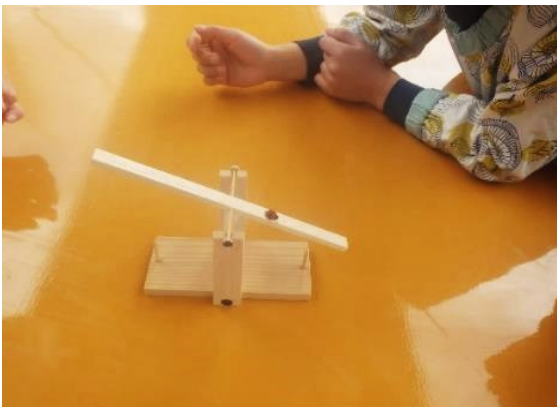
ナバナの観察



ナバナの観察



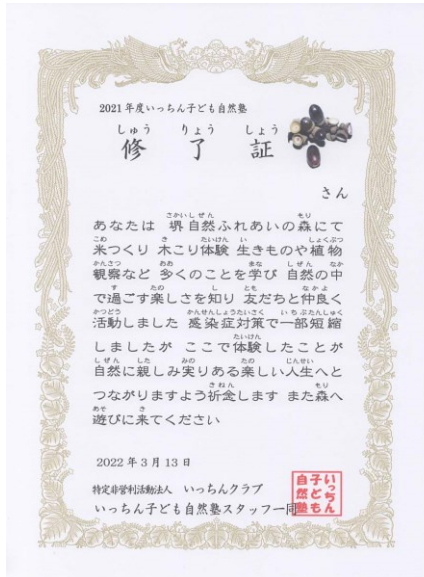
テントウムシの観察



収穫した小麦粉でパン焼き



修了証と記念品(掃除するクマさん)



クラフト・森の時計

